



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

ライトセンター

だより

11月号

神奈川県ライトセンター

〒241-8585 横浜市旭区二俣川1-80-2

電話代 表 045(364)0023

図書貸出 045(364)0022

楯・ボランティア活動 045(364)0024

スポーツ受付 045(364)0025

ボランティア室 045(364)0026

FAX代 表 045(364)0027

【HP】<http://www.kanagawalc.org>

【E-mail】mail@kanagawalc.org

神奈川県ライトセンターは神奈川県が設置し、日本赤十字社が指定管理者として運営している視覚障害者の福祉施設です。

所長あいさつ

日頃から、ライトセンターをご利用の視覚障害者並びにボランティアの方々には、長期にわたる自粛期間、大変ご不便をおかけしております。

新型コロナウイルスの感染力や毒性の強さがあまりわかっていなかった4月中旬、緊急事態宣言の範囲が全国に拡大されたのを契機に皆さま方と職員、誰ひとり感染させてはならないという強い決意をもって施設を利用停止にさせていただきました。その時から今日に至るまで、皆さまのご協力に感謝申し上げます。

その間、施設を挙げて感染予防のためのガイドラインを策定し、県知事の了解を取り付けて施設利用の再開を進めてまいりました。

図書館の通常利用を皮切りにスポーツ施設の個人利用による一部再開、さらに9月には当センターにご登録いただき、定期的に活動をされているクラブの代表者に連絡をし、全クラブではありませんがようやく活動再開にこぎ着けたところです。

もちろん従来のようにご利用いただくにはまだ、時間が必要かも知れませんが、現状に甘んずることなく、以前のように皆さま方の笑い声が絶えない楽しい施設に戻るよう、引き続き職員一同全力を尽くしてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

(ライトセンター所長 船津 久志)

報 告

利用者満足度調査結果報告

2月1日～2月29日まで実施した、利用者満足度調査へのご協力ありがとうございました。

次のとおり報告させていただきます。

- ・回答数 190件
- ・評価方法 各設問の回答に対し、「非常に満足」を4点、「満足」を3点、「不満」を2点、「非常に不満」を1点とする4段階評価としました。設問ごとの平均点は別表のとおりです。

設問9でいただきましたライトセンターへのご意見・ご要望については、別途回答をさせていただきます。

今回が15回目の利用者満足度調査となりました。皆さまのご協力により、多くの貴重な回答をいただくことができました。今後とも、より良いセンターになるよう職員一同努力して参りますので、ご協力をお願いいたします。

満足度調査設問内容		満足度
設問1	貸出はスムーズに行われていますか。	3.5
設問2	他館製作の図書と比べライトセンターで製作した図書の品質はどうか(点字のつぶれ、録音の質など)	3.4
設問3	スポーツ施設は利用しやすいですか。	3.5
設問4	スポーツ施設を利用した満足度はいかがですか。	3.2
設問5	図書館職員の対応はいかがですか。	3.4
設問6	スポーツ係職員の対応はいかがですか。	3.3
設問7	その他の職員の対応はいかがですか。	3.3
設問8	ライトセンター施設全体についての満足度はいかがですか。	3.2

NEWS お知らせ

視覚障害援助ボランティア養成講座 についてお知らせ

今年度予定されていたすべての専門講座は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。

入門講座については現在日程調整中ですが、視覚障害援助に必要な知識であることと、来年度以降の活動を見込み、人数制限や部屋の消毒・換気、来館者の健康チェックなど感染対策を講じた上で開催を検討しています。

開講の可否や日程は決定次第ライトセンターホームページに掲載いたしますので、そちらをご確認ください。

なお、開講が決定した後でも新型コロナウイルスの感染状況によっては中止となる可能性があることを申し添えます。

何かご不明な点などありましたら、以下の連絡先までご連絡ください。

情報提供課 講座担当 電話：045(364)0024
メール：kouza@kanagawalc.org

「令和2年度神奈川県ライトセンター サウンドテーブルテニス大会」中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し、今年度の「神奈川県ライトセンターサウンドテーブルテニス大会」を中止することにいたしました。

開催を楽しみにして下さった皆さま、大変残念なことでありますが、どうぞご了承ください。

「L点字文庫」をご利用ください

L点字のLはLarge(大きい)の略です。通常の点字よりも、点の大きさ、点と点の間、字と字の間がそれぞれ若干広い点字のことを指します。

点字を習ったけれども、それほど早くは読めない方たちにとっては、比較的読みやすいと思われます。センターでは、「L点字」による点字本を製作し、貸出しを行っています。1ページ8行・32マスで縦14×横24cmの小ぶりの本です。関心のある方はどうぞお手にとってごらんください。お問い合わせは図書館（045-364-0022）まで。

現在貸出しできる本は、向田邦子や東海林さだおなどの短いエッセイで、1冊で読み切れるものばかりです。プライベートサービスで、この読み物を作ってほしいというご希望にもお応えいたします。

人事異動

配置換 10月1日付（ ）内は前職
総務課 蛭川直樹（情報提供課）

進む「タッチレス」製品開発

新型コロナウイルス対策として、いろいろな企業で「非接触」「タッチレス」の製品開発が進められています。ある電子部品の企業で「タッチレス操作パネル」というものが開発中で、駅の券売機や医療現場での活用が見込まれているそうです。

今年8月に発売が開始されたものに、すでに設置されているエレベーター向けのタッチレス操作可能な「非接触ボタン」があります。これは押しボタンの横に、手をかざすだけで感知してくれるセンサー（非接触ボタン）を併設するものです。センサーに手をかざせば行先階を指定できます。意図せずに体がセンサーに近づいても、誤作動を防ぐそうです。

ところで視覚障害者がエレベーターを使うときには、押しボタンに触ってわかる凹凸があると操作がしやすいです。たとえば「下から触って三つ目のボタンが3階」という判断をしてボタンを押します。ボタンの横に点字表示がついているものや、音声ガイドがついているものもあります。一方、凹凸がないフラットな操作パネルのエレベーターは使うのが困難です。

今回のエレベーターは「押しボタン」と「非接触ボタン」の併設です。エレベーターに限らず、他の設備でも、これまでの「押しボタン」を介した「接触」操作をやめて「非接触」操作へと変えてしまうのではなく、多様な利用者があるのだから、その人に合った操作ができるものであってほしいと思います。

ご存じですか？ ゆうちょ銀行の送金料金の割引サービス

銀行で振込など送金手続きをする時、窓口よりもATMを利用の方が、利用料金が割安になります。しかし、音声ガイド付きの操作が限られているため、ATMのハンドセット（受話器）では送金ができないことがほとんどです。

ゆうちょ銀行では、窓口で身体障害者手帳を提示すると、割安なATM利用料金を手続きをするサービスを実施しています。対象は、身体障害者手帳の交付を受けている視覚障害者で、障害等級には関係ありません。対象サービスは、通常払込み（料金を送金人が負担するもの）、電信振替、振込で、本人名義で送金する場合に限ります。ATMを設置

している全国のゆうちょ銀行および郵便局の貯金窓口で取り扱っています。

確認のため待たされることもあるようですが、料金が少しお得になりますので、利用してみたいかでしょうか。詳しくはご利用のゆうちょ銀行に問い合わせるか、ホームページをご参照ください。

ゆうちょ銀行「送金料金の割引サービス」のページ

https://www.jp-bank.japanpost.jp/aboutus/activity/fukusi/abt_act_fk_wrbk.html

新型コロナウイルス感染予防における視覚障害者の手引き誘導のガイドライン

今年8月、日本歩行訓練士会から新型コロナウイルス感染予防における視覚障害者の手引き誘導の支援者向けガイドラインが示されました。

このガイドラインでは、感染予防の対策をしたうえで手引き誘導の方法は「いつも通りに」行うことを推奨しています。これは、距離を取ろうとしていつもと違う方法で歩くこと（例えば棒や紐を持つなど）によって、つまづきや衝突などの危険な状態が引き起こされることを避けるためです。誘導者と視覚障害者の双方が、検温やマスクの着用、手洗い、消毒などを行い、向かい合っただけの会話を避けるなど十分に感染予防に注意をしたうえで、移動時の安全性を最優先とした方法（つまり、いつもの方法）で手引き誘導を行うことを基本的な考え方としています。

ガイドライン全文は、日本歩行訓練士会のホームページに掲載されています。

日本歩行訓練士会 <https://nippokai.jp/wp/>

電子レンジで目玉焼き

料理は苦手という人でも電子レンジなら使う機会があるのではないのでしょうか。

今は百元ショップでもレンジ対応の目玉焼き器が何種類も売られています。ここにご紹介するのは、それと比べると値段が高く5,000円近くするのですが、スタッフのひとりが使ってみて、確かにふっくらした目玉焼きができると感じたものです。

以下、メーカーのサイトより

◆ヘルプユー HelpU 月見エッグメーカー ふっくらおいしい目玉焼き器◆

電子レンジ専用の目玉焼き器です。マイクロ波で直接加熱せず「焼く」仕組みなので、ふっくらおいしく焼くことができます。本体とふたがマイクロ波を遮断・吸収し、遠赤外線と熱伝導で焼いて調理する仕組みです。調理時間も短く、約2分半であっという間にフライパンで焼いたような食感の目玉焼きができます。一度に2個同時に焼くことができます。

これは、ダッチオーブンで焼くのと似た環境で、「レンジの中の小さなオーブン」というイメージです。

※パンケーキも焼くことができます！

✉ **ぼす** と

点字シール付き絵本をクリスマスにプレゼント

今年も全視協女性部では、点字シール付き絵本と音訳CD付き絵本を、クリスマスプレゼントとしてお届けします。ボランティア団体や個人から「コロナ禍、絵本点訳が励みになった」という言葉とともにご寄贈いただいた絵本、お子さんやお孫さんと楽しいおうち時間に、また、ご自身の読み物として、あるいは点字普及の資料としてもご利用ください。

プレゼントは、文章を透明なタックシールに点訳し貼り付けた点字シール付き絵本、点字を読めない方や弱視で文字が読みにくい方にお勧めの、絵の説明と文章を音訳したCD付きの絵本、童話・民話・科学などのお話をピックアップし朗読したCD「考える力を育てるお話」の3種類です。

ご希望の方は、お名前（読み仮名）と住所、お子さん・お孫さんの性別と年齢（生まれた年月）、点字シール付・音訳CD付・朗読CDいずれの希望かを、11月15日までに出来るだけメールでお知らせください。たくさんのご希望をお待ちしております。

お申し込み・お問い合わせ先：渡辺明子

Eメール akiw@kcn.ne.jp

電話 0743(52)5004（日、月、水、金の19時～21時）

※点訳する絵本が不足しています。家で眠っている絵本がありましたら、ご寄贈お願いいたします。送料ご負担のご協力もお願いいたします。

絵本の送り先：〒577-0054 東大阪市高井田元町1-2-13
東大阪市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター内
助け合い虹の会東大阪



11月行事予定表

- *視覚障害児対象
わくわくキッズ
クライミング教室
- *視覚障害者対象
のびのびクライミング教室
水泳教室
アクアピクス教室
スイムワンポイントレッスンI
スイムワンポイントレッスンII
単発 ノルディック
ウォーキング教室
- *視覚障害者・介助者対象
プールファミリー&フレンドデー
忍者EX教室
LCSサロン
- *聴覚者対象
第2回視覚障害者援助
ボランティア入門講座
点訳講座
録音講座受講希望者説明会

新型コロナウイルス等の影響により、左記の行事予定は全て【中止・延期】とさせていただきます。感染防止策を講じ、再開に努めています。変更などがあればライトセンターホームページやメールマガジン等でお知らせいたします。

※お申し込み・ご不明な点は各担当者までお問い合わせください。

新たに変わった蔵書の紹介

貸出のお申し込みは、直通電話 045(364)0022 お願いします。

点字図書

書名	著者表示	全巻数
愛と欲望の三国志	箱崎 みどり	4
アサイラム・ピース	アンナ・カヴァン	3
アナキストの銀行家	フェルナンド・ベンソア	3
穴掘り	本城 雅人	5
雨に消えた向日葵	吉川 英梨	6
あらゆる小さな運命のこと	加藤 ミリヤ	2
ある少年H	石崎 晴己	5
失われた近代を求めて 上	橋本 治	6
絵師の魂斎斎英泉	増田 晶文	6
汚辱の世界史	J. L. ボルヘス	2
おてんとさんに申し訳ない	坂本 俊夫	5
帰ってきた日々ごはん 4	高山 なおみ	3
学校では教えてくれない江戸・幕末史の授業	井沢 元彦	6
かながわ定食紀行 第5巻まだ食うの？	今 終二	4
かん外科医の本音	中山 祐次郎	3
菊花の仇討ち	梶 よう子	4
ケアを描く	佐々木 亜紀子[ほか]	4
経済学の名著50冊が1冊でざっと学べる	陸山 克秀	4
原発ゼロをあきらめない	安富 歩[ほか]	4
こころの深呼吸	海原 純子	2
災害看護の本質	柳田 邦男[ほか]	6
酒呑みに与ふる書	キノブックス編集部	3
潮待ちの宿	伊東 潤	6
社会のなかのcommons	待鳥 聡史[ほか]	5
小説のストラテジー	佐藤 亜紀	4
女子鉄アナウンサー久野知美のかわいい鉄道	久野 知美	3
人生の結論	小池 一夫	3
世界はボーダーフル	岩下 明裕	2
掃除婦のための手引き書	ルシア・ベルリン	5
「ちんたら」の語源は鹿児島にあった！	わぐり たかし	4
日本文学全集 5	池沢 夏樹	12
呪いの言葉の解きかた	上西 充子	4
ハゲの文化史	荒俣 宏	3
火狩りの王 2	日向 理恵子	6
飛族	村田 喜代子	3
ふたりの花見弁当	山口 恵以子	3
文豪たちの怪談ライブ	東 雅夫	5
防災レシビ 日々のごはんともしものごはん	東京ガス株式会社 広報部	1
本棚から読む平成史	岡ノ谷 一夫[ほか]	4
本当にあった不思議・悲劇・驚愕の歴史大全	後藤 樹史	3
街場の平成論	内田 樹[ほか]	4
名門高校はここが違う	永井 隆	4
もしも一年後、この世にいないとしたら。	清水 研	2
森があふれる	彩瀬 まる	3
ゆゆのつづき	高橋 方子	3
吉本隆明全集 1	吉本 隆明	8
類型的なものは好きじゃないですよ	高峰 秀子	3
路地裏の子供たち	スチュアート・ダイベック	5

デイジー図書

書名	著者名	D総時間
いやな気分よ、さようなら	デビッド・D. バーンズ	16:36
ウォールストリートジャーナル	エドワード・E. シャーフ	13:24
NHKアイシユタイン・ロマン 第3巻	NHKアイシユタイン・プロジェクト	5:32
NHKアイシユタイン・ロマン 第4巻	NHKアイシユタイン・プロジェクト	4:31
NHKアイシユタイン・ロマン 第5巻	NHKアイシユタイン・プロジェクト	5:19
犯罪同盟	森村 誠一	6:02
マネジメント事始め	山田 正喜子	17:01

拡大図書

書名	著者名	全巻数
恐竜の谷の大冒険	メアリー・ポープ・オズボーン	2
四苦八苦の哲学	永江 朗	4

テキストデイジー図書（利用はサビエからのみ）

書名	著者名	ページ
就活のリアル '21年度版	五戸 美樹	174
大化改新の黒幕	小林 恵子	270

ライトセンター製作図書のみ紹介しております。なお、購入・寄贈・厚労省委託の図書などについては点字版・録音版をご利用ください。「D総時間」はデイジーの総録音時間の略です。

ふれ・あい 第453号

神奈川県ライトセンター内
神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団登録団員数
男110名 女477名
合計587名

3月からの活動休止、6月の「奉仕団からのお知らせ」以来視援奉の状況について発信できずにいましたが、少しずつ活動も再開しているので、それぞれの現状を伝えていただきました。まだまだ課題は山積みですが、少しずつ前に進み始めています。

広報専門委員長 渡邊 香子

本部より

(令和3年度本部役員推薦委員会が発足)

委員長：松宮薫(拡写)、副委員長：綱島英子(録音)

書記：村松和代(本部庶務)

委員：千種美知子・西村百合子(点訳)、

西塚陽子(録音)、市岡喜美枝(スポ・レク)、

佐藤まき・佐々木永子(誘導)、安藤登志子(在援)

中平陽子(ITサポート)

(赤十字ボランティア保険について)

2020年度のボランティア保険が10月1日から始まっています。今年度よりボランティア活動中の特定感染症発病も加わりました。内容のご案内は事務局に置いてあります。

事故が起きたときは、速やかに事務局へご連絡ください。

各グループより

幼児教材作製グループ 小島 幸代

幼児教材作製グループとしては、ライトセンター使用に対する規制の中、今後の活動方法について模索中です。材料を置いている部屋での共同作業が不可欠のため、作業人数の調

整や活動時間など使用規制との折り合いをどうつけていくか、問題山積です。

ITサポートグループ 小林 義雄

パソコン、スマホは視覚障害の方には情報、連絡の為に必要不可欠な道具です。コロナ禍で活動休止のため、オンラインでのサポートの可能性を探ってきました。6月から利用者へZoomを使ったサポートを3名で8回試行し、同時にZoom有償版を契約して毎週水曜、隔週日曜にZoomで勉強会を実施しています。これからは担当毎に利用者確認をしてオンラインサポートを広げていく予定です。

デジタル録音図書編集グループ 小島 砂稚子

7月よりデジ雑誌の製作が再開され、自宅での編集作業が始まりました。デジ室での活動だけではなく、音源や編集データを郵送やオンラインでもやり取りするという、これまでとは全く異なるやり方で雑誌を作り上げています。蔵書・RSの製作と併せ、よりスムーズに作業を進められるよう今後も皆で検討を重ねていきたいと思っています。

電子書籍製作グループ 綱島 英子

私達は視覚障害の方への情報提供を目的としてテキストデジ図書・テキストデータを製作しています。テキストデジ図書とは文字情報等(テキストデータ・画像)で構成されていて再生機器・ソフトが合成音声で読み上げます。ページ設定・階層設定があり使いやすく製作しています。

各部会より

「新しい活動へむけて」 点訳部会 熊倉 美智子

新型コロナウイルス感染拡大で私たちのボランティア活動も新しいスタイルを求められています。この度ホームページを新たに立ちあげ、部会員への情報提供などに活用していただけるようにいたしました。活動の方法は変わりましたが、今後も点訳の目標である正確で読みやすい点訳書を製作することを変わらずに心がけてまいります。

録音部会 深田 清子

録音部会では7月から活動を再開しました。ただし、活動は蔵書・RSと雑誌の製作、そして録音相談のみです。今までほとんどの活動をライトセンターで行ってきましたが、新たに、在宅での蔵書録音や雑誌の音源を郵送などでやり取りするなど、未だ試行錯誤の最中です。それでも部会員の努力と熱意で着々と発行され始めました。利用者の方々にやっと届けられることになり、少しホッとしています。

スポーツ・レクリエーション部会 末田 靖則

スポレク援助活動は視覚障害者と接するためにコロナ禍の影響はとても深刻です。プール介助、お餅つきは中止。ハイキング、レッツエンジョイは今年12月まではすべて中止です。今後、レクリエーション研究会でハイキングの場所とコース、時間制限、密接(距離)を考慮した誘導・介助について安全性、楽しさをポイントに進めていきます。

誘導部会 園田 治子

誘導部会は大変残念ですが今年度誘導活動を中止しています。新型コロナウイルスによる感染が神奈川県でも連日報告されている現状で、利用者にはご不便をおかけしていますが利用者や誘導者の安全を考え中止に致しました。年間600件を超える活動を実施してきたので、沢山の利用者の方々はどうしていただけるか心配ですが概ねご理解を頂いている所です。早く活動再開できることをひたすら祈る毎日です。

拡大写本部会 山室 正夫

新型コロナウイルスの感染拡大により、活動が一旦中断になりましたが、再開後にはマスク着用、3密を防ぎながらの活動を進めて来ました。

このような状況下においても、各教科ともに教科書を遅らせる事も無く各小・中学校へ届けることが出来ました。

引き続きコロナ対応による感染防止を図りながら、来年度に向けて教科書作成の準備を進めて行きます。

在宅者援助部会 渥美 有子

感染拡大防止のため在援部会も活動休止を余儀なくされ、利用者の皆様のご要望にお応えできていないのは本当に残念でなりません。

現在はコロナ禍の状況を見ながら、活動再開に向けて徐々にできる所から始めようと前向きに検討しているところです。安心して皆さまとお会いできる日を心待ちにしています。

※「この情報は令和2年9月のものです」